

【会議録】

主 題 令和7年度第1回つくばみらい市地域公共交通会議

- 日 時：令和7年6月24日（火） 午後2時～午後3時15分
- 場 所：つくばみらい市役所谷和原庁舎 2階 第1・2会議室
- 出席委員：秋山義継会長、古谷隆夫副会長、廣瀬貢司委員、芳賀義明委員、小川一成委員、
富山和之委員、柿本憲治委員、伊藤豪人委員（代理：菊池伸容氏）、飯島宣昭委員、
八木岡道孝委員、荒井栄司委員、島崎邦雄委員、豊島美智子委員、笠川輝章委員、
神達隆樹委員（代理：坂巻直彦氏）、中村大地委員、細谷知英委員 以上 17名
- 欠席委員：古賀重徳委員、服部透委員、小菅達也委員、山野井周一委員、蛭原規行委員、
前島一也委員 以上 6名
- 事務局：都市建設部 関部長、都市計画課 野口課長、笠見課長補佐、島田主査、小松主事、
中島主事
- 傍 聴 人：1名

●次第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 役員選出
- 4 会長挨拶
- 5 議題
 - 協議事項
 - （1）令和8年度地域公共交通計画認定申請について
 - 報告事項
 - （1）令和6年度利用実績について
 - （2）中学3年生及び中学3年生相当に対するリーフレットの配布（令和7年度）計画について
- 6 その他
- 7 閉会

●会議要旨

議題

協議事項

- （1）令和8年度地域公共交通計画認定申請について
令和8年度地域公共交通計画認定申請について説明し、承認された。

報告事項

- （1）令和6年度 利用実績について
令和6年度 利用実績について報告した。
- （2）中学3年生及び中学3年生相当に対するリーフレットの配布（令和7年度）計画について
中学3年生及び中学3年生相当に対するリーフレットの配布（令和7年度）計画について報告した。

●会議録

- 1 開会（午後2時）
- 2 委嘱状交付

委員の任期満了に伴い、委員になられた方々に委嘱状を交付した。

3 役員選出（会長・副会長）

4 会長挨拶

5 議題

協議事項

- (1) 令和8年度地域公共交通計画認定申請について
令和8年度地域公共交通計画認定申請について説明し、承認された。

【質疑等】

なし

報告事項

- (1) 令和6年度 利用実績について
令和6年度 利用実績について報告した。

【質疑等】

委員意見：3点質問がある。1点目は、コミュニティバスの運賃が65歳以上の方が無料になったとあるが、65歳以上の利用者の割合はどれくらいか。65歳以上の方の利用が多ければ、運賃収入は減り、収支率が下がると思うが、無料にした影響は、実際どれくらいあったのか。

2点目は、デマンド乗合タクシーのWEB予約が始まったとのことだが、これは単純に予約するだけなのか。それとも、AIオンデマンドのように予約したらシステムが運行経路の設定まで行うのか。デマンド乗合タクシーは、フィーダー補助（国の補助金）の対象となっているので、利便性向上や利用者にとって使いやすい取り組みをどんどん進めていただきたい。その取り組みの1つが、WEB予約だと思うが、今のところまだまだ利用率は低いと思うので、利用者にとって使い勝手のよい方法で運用していただきたい。

3点目は、病院バスの運行は、自家用車になるのか、事業者に委託しているのか教えていただきたい。

事務局：1点目は、コミュニティバスの65歳以上の利用者数は、6万7千877人のうち、1万931人であり、利用者の割合は約15%となっている。また、65歳以上の利用者の運賃は、当市の介護福祉課で運賃助成を行っている。コミュニティバスの運賃は、大人の場合だと200円となるが、令和3年度から65歳以上の利用者に対する運賃割引を開始し、運賃を200円から100円とした。令和6年度から開始した運賃助成によって、その100円分の運賃が介護福祉課からの助成によって市に返ってくる形となっているため、コミュニティバスの収支には影響はでない。

2点目のデマンド乗合タクシーのWEB予約は、利用者自身が予約システムで予約を取り、運行経路の設定はAIで行っている。

3点目に、病院バスは関東鉄道株式会社に運行を委託しており、バス車両を貸し切って運行している。

委員意見：コミュニティバスの運賃は、市が割引分を負担しているということで理解した。デマンド乗合タクシーは、AIを活用し利便性向上されているということだが、高齢者の利用が多いと思うので、使い方教室の開催などを行い、どんどん利用していただくことが重要だと思う。

委員意見：コミュニティバスは何台運行しているのか。

事務局：コミュニティバスは5台運行している。

委員意見：5台の中に病院バスは含まれているのか。

事務局：病院バスはこの5台には含まれず、別の車両を貸し切りで運行している。

委員意見：そうすると1日7台で運行しているということか。

事務局：病院バスは、月曜日から金曜日まで運行し、コミュニティバスは365日運行しているため、土日以外は1日7台運行している。

委員意見：これらの事業の総運行経費は、年間でどのくらいか。

事務局：コミュニティバスの運行経費が年間約9千3百万円であり、病院バスの運行経費が年間約3千5百万円のため、合計で約1億3千万円となっている。

委員意見：病院バスの利用者数が少ない現状を市ではどう考えているのか。

住民というのは、運行している時には利用していないのに、運行がなくなってしまうと「なぜ辞めるのか」という意見が出てくる。この事業は、当然税金を投入してやっているので、「こんなお金があるのであれば、福祉や教育に回してほしい」という話が出てくるのではないかと危惧している。

事務局：市としても病院バスの課題を認識しており、昨年度から病院バスの課題解決に向けて検討しているところである。次回の地域公共交通会議では、病院バスの検討状況について会議の中で協議いただきたいと考えている。

委員意見：市の中でも結論が出ていないということか。

会長：公共交通は、需要と供給の一致が重要であり、交通の枠組みの中で病院バスの在り方を考えなければならない。高齢化社会の中、住民からの要望がどんどん大きくなっていくと、交通に対する需要がますます多くなっていくのは間違いない。それに対して、適正な公的支援のあり方や、費用負担、料金のあり方を考えていかなければならない時期にあるので、市の方でも委員の意見を参考にしていきたい。

事務局：市としても、この会議の中で助言やご指導をいただきながら、より良い運行方法を探していければと思っている。

会長：また、AIなどの新しいシステムが導入されつつあるが、世代によってはどうしてもデジタルよりもアナログになってしまうこともあるので、アナログにも対応しながら徐々にDXを進め、高齢者の方も使えるようなシステムを作っていくことが出来たらよいと思う。

委員意見：先程WEB予約に関する質問が出ていたが、WEB予約が少ない理由をご説明いただきたい。

事務局：WEB予約が少ない理由の1つは、予約時に予約システムにログインする必要があるということが挙げられる。大人も子供もそれぞれ1人1つのアカウントが発行される形になっているため、例えば、母親が子供分もまとめて予約が出来ない。それぞれのアカウントから予約していただく必要があり、利用者から改善の要望が上がってきている。また、WEB予約のキャンセルは、現在システムから出来ない状況になっており、その点もご不便をおかけしていると思われる。

委員意見：当市でもWEB予約が使えたらよいという要望を受けているので、現在検討を行っている。今あった課題を改善できるよう、システム会社にも相談を検討してみたい。

会長：様々な自治体の事例を参考にしながら、住民に対するDX化の周知や技術的な改善に取り組んでほしい。

事務局：事務局から少し補足したい。デマンド乗合タクシーの利用者は、高齢者の利用者が多い傾向にあり、年代別でみると、70代が22%、80代が38%となっている。高齢者の中には、WEB予約が難しいという方が多いため、そうした方も利用できる方法や使い方教室なども含めて今後検討していきたい。

委員意見：私どもの市でも、来年度から同じシステムを使って、WEB予約を導入しようと考えている。WEB予約導入の検討理由の1つとして、年々予約のお断り件数が

増えてきていることが挙げられる。予約電話は繋がるけれども、実際には空きがなく利用できないケースが年間約2千件あり、予約を断らなければいけないということが課題になっているので、WEB予約を取り入れることで解消できないかと考えている。実際、つくばみらい市では、お断り件数を把握されているのか教えていただきたい。

事務局：お断り件数をお伝えする前に、WEB予約の件について1点補足しておきたい。デマンド乗合タクシーは、先程申し上げたとおり、高齢者の利用が非常に多く、電話予約とWEB予約の条件を全く同じにしまうと、高齢者が予約を取れなくなってしまうのではないかと懸念があった。このことから、電話予約は運行日の3日前から予約可能とし、WEB予約は運行日の2日前から予約可能としている。そのため、希望日時にすでに電話予約が入っており、WEB予約から希望どおりの予約が取れないケースもあると考えられる。ただ、主要な利用者が高齢者ということもあり、予約条件を揃えるのがなかなか難しいと判断して、予約開始日をずらす対応を取っている。

それから、お断り件数は今手元にデータがないため回答できないが、予約キャンセル件数をお伝えすると、電話予約のキャンセルが約2千7百件、WEB予約のキャンセルは約70件あった。実際のところ、予約をお断りしてしまっているケースもあると思うが、予約キャンセル件数も比較的多い傾向にあり、予約の約2割がキャンセルされている。

会長：データの分析や把握は大切だと思うので、委員の意見を参考につくばみらい市でもお断り件数の把握なども行い、今後の運用に活かしていただきたい。

- (2) 中学3年生及び中学3年生相当に対するリーフレットの配布（令和7年度）計画について
中学3年生及び中学3年生相当に対するリーフレットの配布（令和7年度）計画について報告した。

【質疑等】

なし

6 その他

- ・地域公共交通経営改善支援事業について
茨城県交通政策課より、交通事業者向けの「地域公共交通経営改善支援事業」について説明があった。
- ・令和7年度第2回つくばみらい市地域公共交通会議の開催について
事務局から、次回会議の開催日程について説明した。（8月頃予定）

7 閉会（午後3時15分）

●配布資料

- 【資料1】令和8年度地域公共交通計画認定申請について
- 【資料2】令和6年度利用実績について
- 【資料3】中学3年生及び中学3年生相当に対するリーフレットの配布(令和7年度)計画について